

Seav-15f

ユーザーマニュアル

BUSICOM

このたびは弊社の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本書と合わせて「Seavシリーズ取り扱い説明書」をご覧になり、本製品を使用する準備をしてください。

はじめに添付品を確認してください。

下記添付品・付属品が揃っている事をご確認ください。
万一、欠品などがございましたら、ご購入先にご連絡をお願いします。



「Seavシリーズ取り扱い説明書」をご覧になってください。

必ず、添付品の「Seavシリーズ取り扱い説明書」をご確認の上、各機器の接続設定を行ってください。

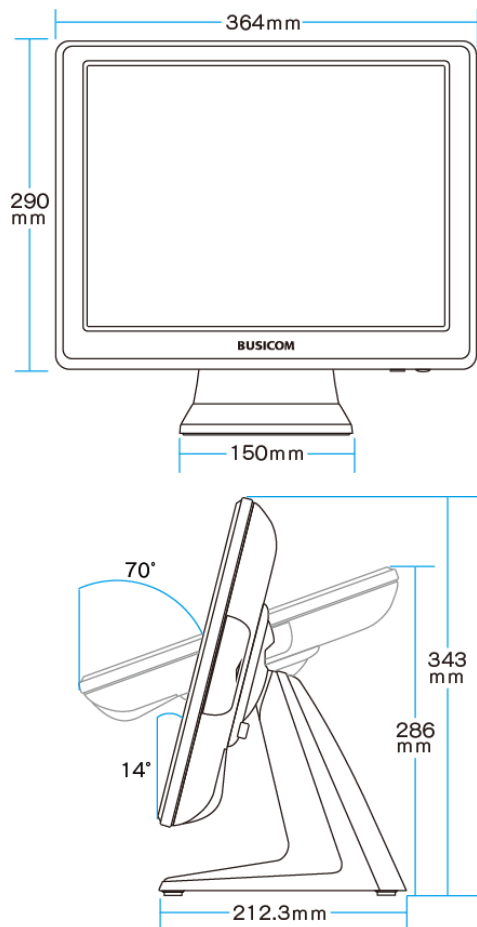
「Windows 10 IOT」について

本製品にプリインストールされているWindows10 IOTには、Microsoft edge はインストールされていません。
Web Browserはスタート>すべてのアプリ>Windowsアプリ内に、「Internet Explorer」があります。

概要・寸法・仕様



□ 寸法



□ 仕様

項目	仕様
System	
OS	Windows 10 lot
CPU	Intel® Celeron J1900 up to 2.42 Ghz
メモリ	1 x 4GB (204-pin DDR3L)
ストレージ	1 x 2.5in SSD 120GB(Intel)
スピーカー	内臓スピーカー 2Wx2
電源	150W (12V / 12.5A) External Power Adaptor
消費電力	CPU高負荷時33w+ﾌﾟﾘﾝﾀ38w+C/D6w=約77w
I / O Ports	
DC Input	1 x 12V DC
Powered USB	1 x 24V
Serial / COM1	1 x External COM1 (RJ45) 12V
Drawer	1 x RJ11 (12V / 24V)
USB(Rear)	1 x VGA
Video	4 x (USB 3.0 x 1/ USB 2.0 x 3)
USB(Side)	1 x (USB 2.0 x 3)
LAN	Gigabit LAN
DC Output	1 x 12V DC Jack 2.5 mm
Serial / COM3	COM 2 (DB9) with RI / 5V / 12V Selectable
Serial / COM4	COM 4 (DB9) with RI / 5V / 12V Selectable
Touch LCD Display	
モニター	15in TFT 抵抗膜方式
輝度	350cd/m2(LED)
Dimensions & Weight	
サイズ/質量	スタンド有:366(w)x 334(w)x 220(d) mm / 4.9Kg スタンド無:366(w)x 293(w)x 40(d) mm / 3.2Kg

上部 USB3.0、2.5in SATA Storage (SSD / HDD)

本体上部に、USB3.0と、着脱が安易な2.5in SATA Storageスロットがついています。
※SSD/HDDは、通常時は抜き差ししないでください。また、メンテ等で抜き差しする場合は、本体電源を切り、ACコンセントを外してから作業を行ってください。故障の原因となる場合がございます。



本体(ディスプレイ部)とスタンドの取付

本体（ディスプレイ部）とスタンドは、VESA100mm規格のネジ（+）穴4か所で止まっています。また上部にヒンジがあり、引っ掛ける構造となっているので、下部2か所のネジを止めるだけで固定が可能です。

※スタンドは中空構造となっており、配線ケーブルを通す事が可能です。また、スタンドにはシステムパーツがない為、スタンドを使用しないで、VESA100mm規格のディスプレイポールやスタンド（耐荷重5kg以上を推奨）を使用する事も可能です。



I/Oボード

本体背面下部、I/Oボード、USB24VはUSB通信とDC24Vの電源供給を行えます。
RJ45（COM1）はシリアル通信とDC12Vの電源供給が可能です。

・ドローポート(12V/24V)、・D-sub9(5V/12V) × 2(COM2 COM4)はBIOS設定により給電が可能です。（出荷時状態は給電されません）



ACアダプターの接続

I/Oボード左端にACアダプターをカチッと音がするまでしっかりと差し込みます。

※ コネクタ部分に記載されている矢印を、本体側にして差し込みます。



ACアダプターの取り外し

ACアダプターを取り外す場合、コネクタのシルバー部分が見える様に、カバー部を爪で引っ掛けて、手前方向へ引きながらケーブルを手前に引いて取り外します。



電源ランプについて

アダプターのコンセントを、AC100V
(またはタップ等)へ接続します。
※ACアダプター正常稼働時、グリーンの
ランプが点灯します。



ACアダプター通電
本体電源「OFF」 赤色点灯



ACアダプター通電
本体電源「ON」 青色点灯



本体電源「ON」
ドライブ読込時、オレンジ色点灯



I/Oボード カバー

付属品のI/Oボードカバーの青枠部を外します。外す場合、ニッパ等で綺麗に切り取って
ください。手で外すと下図の赤枠部分にバリが残りますので、ヤスリ等で綺麗にしてください。
※バリがあると、ケーブルを傷つけたり、手にケガをする原因となります。



I/Oボード カバーの取り付け

本体に各種配線を差し込んだ後、I/Oカバーを取り付けます。
I/Oカバーは青丸部分に爪がありますので、爪を本体に差し込んだ後に、赤丸部分をネジ（+）で
2カ所を止めます。



Seav-15 f (オプション)VFDカスタマディスプレイスタンドの取付

ディスプレイスタンドと、本体スタンドは下記の様に接続します。



ディスプレイスタンドと、本体スタンドをネジ止めします。



VFDカスタマディスプレイの組み立て

ディスプレイ部のケーブルはポール内部を通します。



ディスプレイとポールを接続します。



カスタマディスプレイスタンドとポールを接続します。



VFDカスタマディスプレイケーブルの接続

スタンド内部を通したケーブルを、本体I/Oボード「RJ45(COM1)」へ接続します。
※通信と給電を行いますので、カスタマディスプレイにAC電源は不要です。



VFDカスタマディスプレイ設置（例）

ポール2段使用時（510mm）

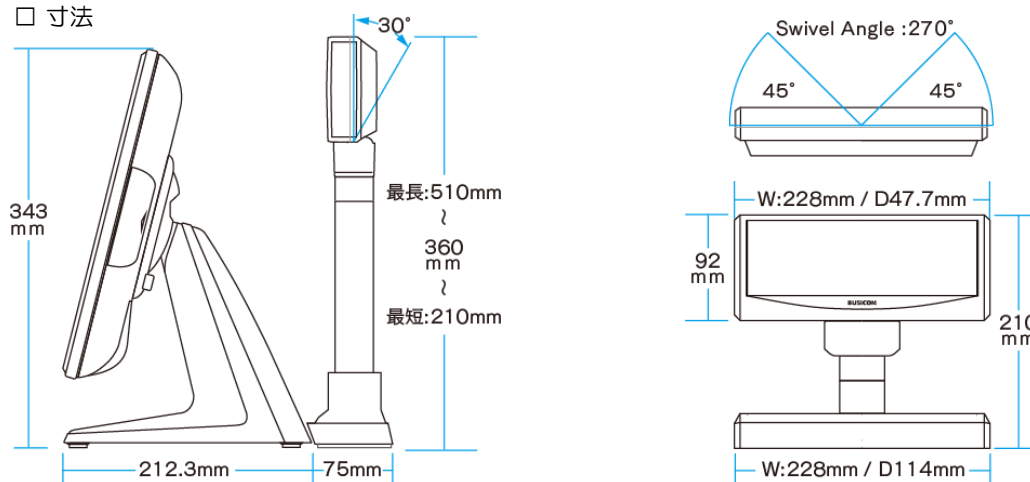
ポール1段使用時（360mm）
※ポール未使用時（215mm）

VFDカスタマディスプレイ独立使用
注）Seav-15fとの接続はUSB接続
で通信を行い、別途ACアダプター
が必要となります。



VFDカスタマディスプレイ（BC-VF3100）寸法・仕様

□ 寸法



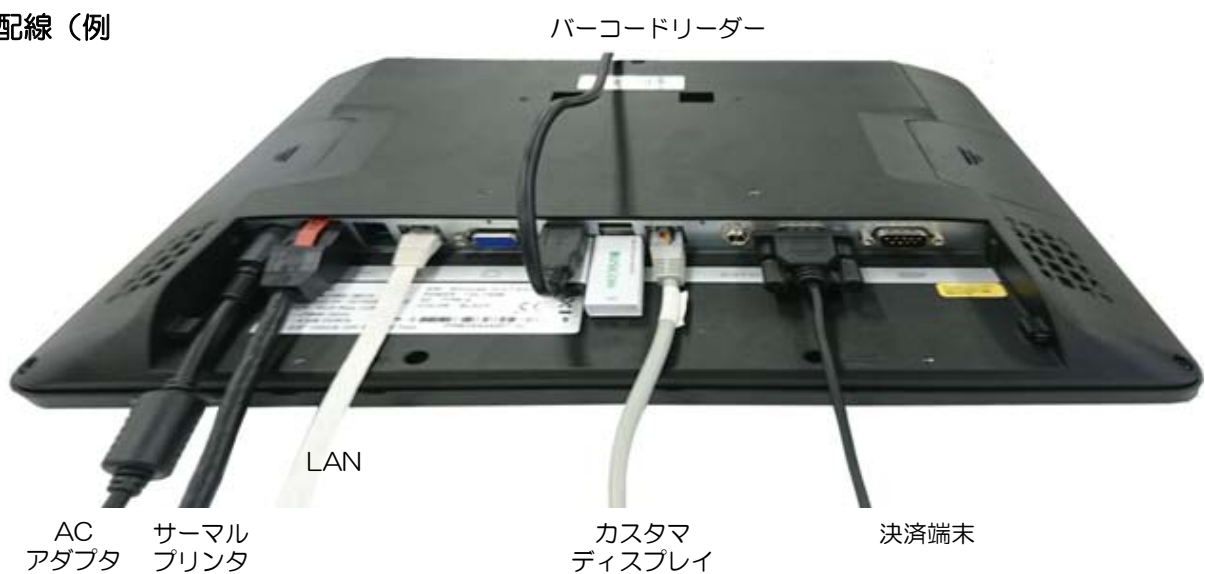
□ 仕様

仕様	
インターフェース	USB（USB COMポートエミュレーション）
表示装置	蛍光表示管 VFD（Vacuum Fluorescent Display）
表示色	青緑
表示フォント	5(H)×7(V)ドット マトリックス
表示文字寸法	9.0mm (H) × 5.25mm (W)
表示数	20桁 2行
コマンド互換モード	EPSON, DSP800, AEDEX, CD5220
供給電源	ACアダプタ（12VDC） または 拡張スロット用電源コネクタ
インターフェース	USB（USB COMポートエミュレーション）
コネクタ	USB（A）オス
外形寸法	表示パネル 228mm (W) × 94mm (H) × 47.7mm (D) 台座 228mm (W) × 60mm (H) × 114mm (D) 支持ポール 150mm×2本
表示部可変角度	上下角度 最大30°（3段階） 左右回転角度 最大270°
付属品	支持ポール（150mm×2） 接続ケーブル（USB） 拡張スロット用電源コネクタ ドライバICD ※このセットは別売のACアダプタをお付けしています。

I/Oボード 各種周辺機器 接続（例）

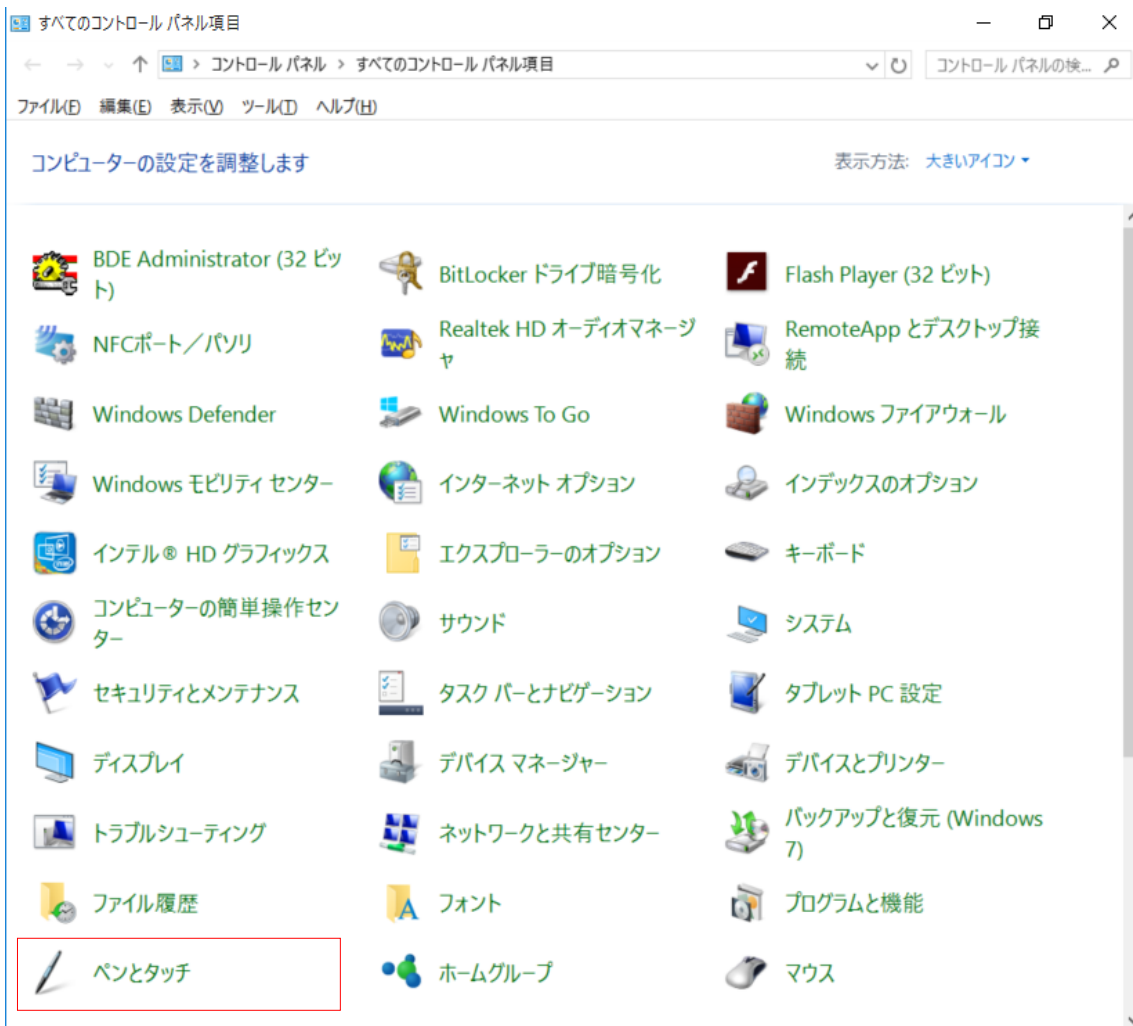


配線（例）

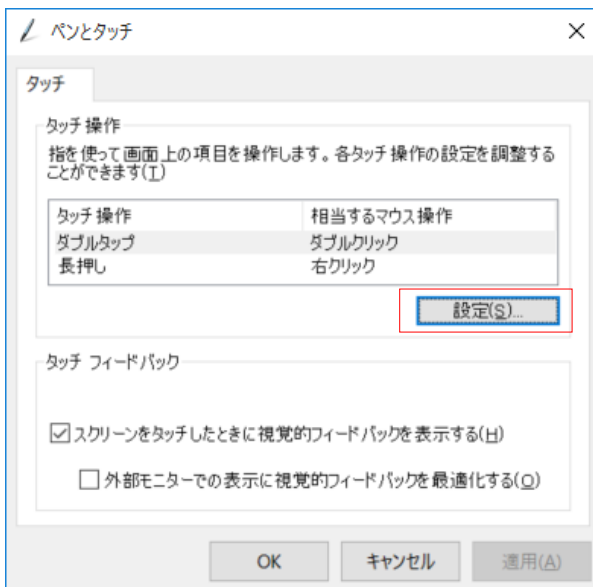


タッチ操作の最適化- ①

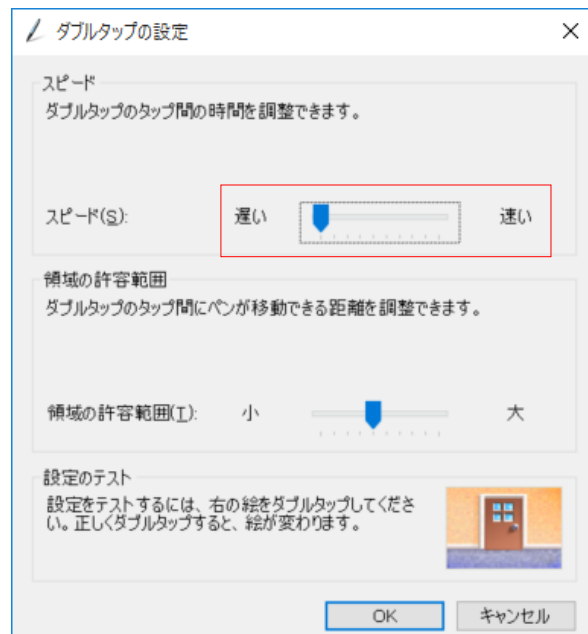
① コントロールパネルを開いて「ペンとタッチ」を押します。



② ペンとタッチ「設定」を押します。



③ 「スピード」を [遅い] にして「OK」後、ペンとタッチ画面に戻りますので、適用を押します。



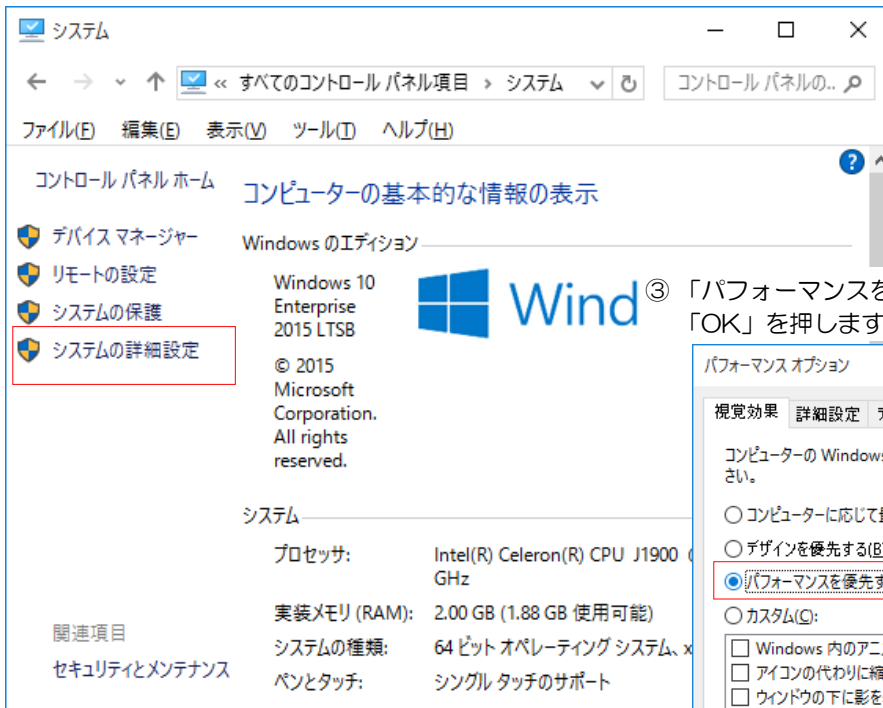
タッチ操作の最適化- ②

初期設定の場合、ポップアップウィンドウが開く際の効果がふわ〜っと出るように

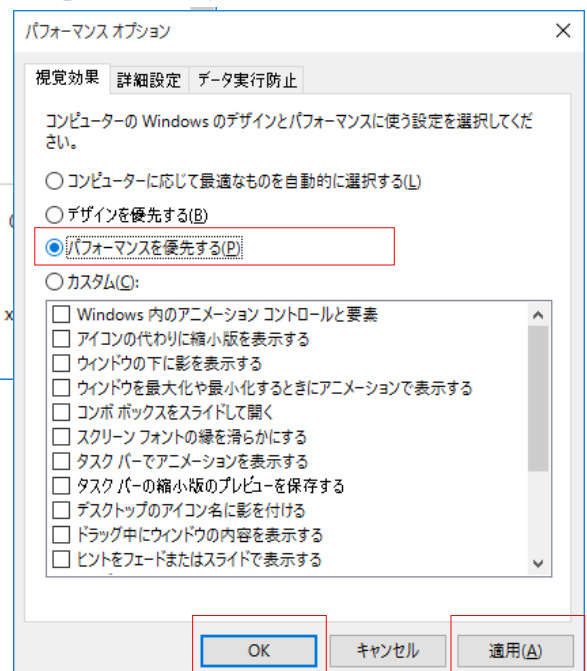
① コントロールパネルを開いて「システム」を押します。



② 「システムの詳細設定」を押します。



③ 「パフォーマンスを優先」にして「適用」後「OK」を押します。

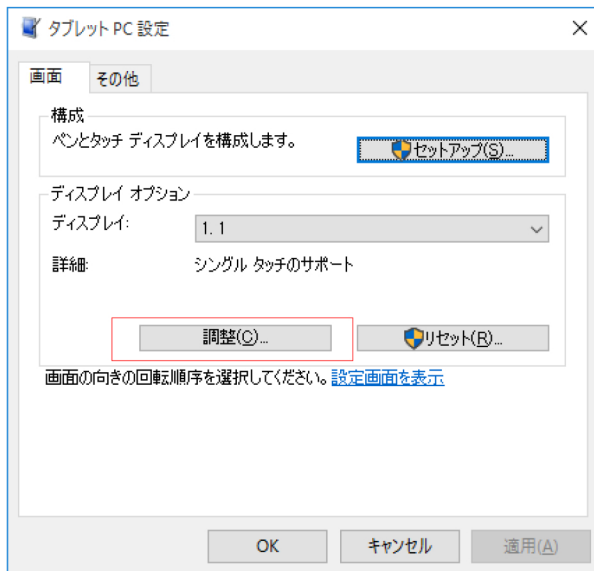


タッチ位置のズレ調整

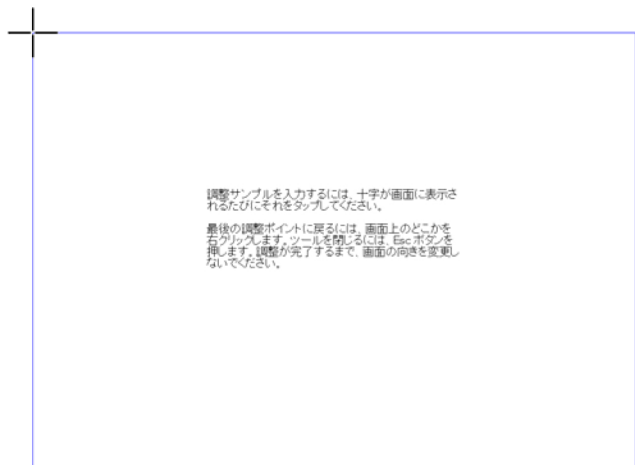
- ① コントロールパネルを開いて「タブレットPC設定」を押します。



- ② 「調整」を押します。



- ③ 表示された 十字の中心をタッチしていき調整します。



- ※ 上記設定を行って、動作がおかしい場合、
②調整の「セットアップ」を実行してください。

タッチ音の調整 (スキャン時のパソコン音を無くす)

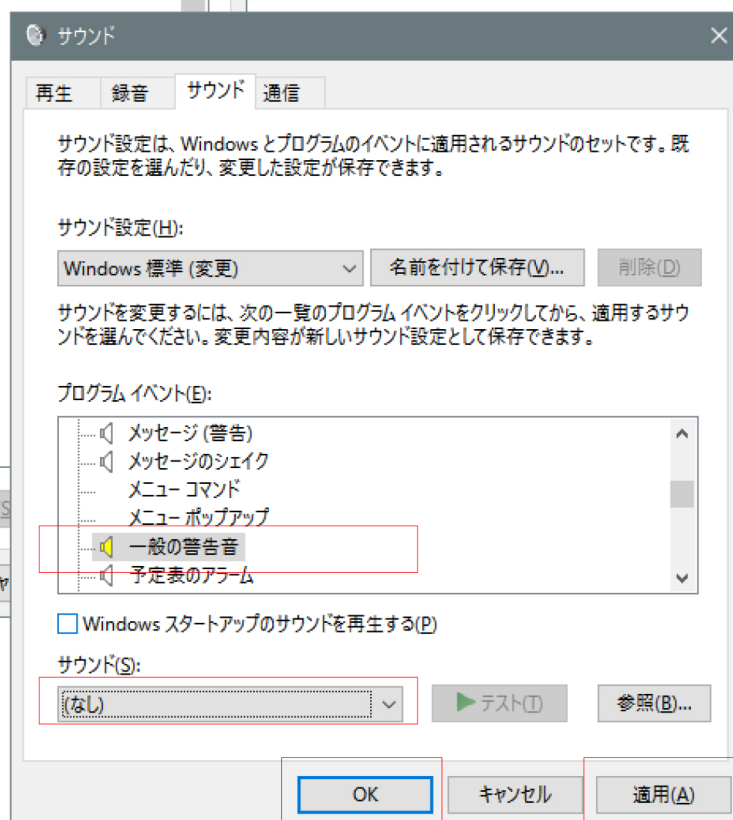
付属品のI/Oボードカバーの青枠部を外します。外す場合、ニッパ等で綺麗に切り取ってください。手で外すと下図の赤枠部分にバリが残りますので、ヤスリ等で綺麗にしてください。
※バリがあるパソコンを掃除を傷つけたり、挿し間違いをする原因となります。



② 「サウンド」を押します。



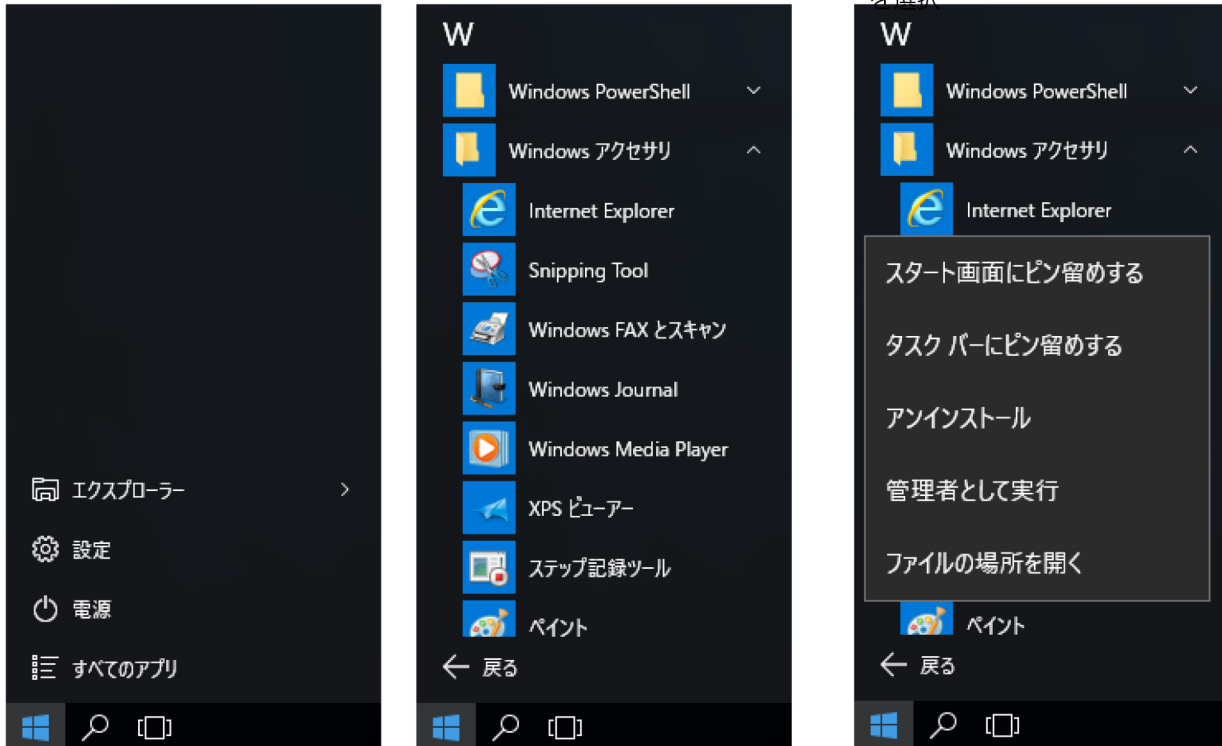
③ サウンド>プログラムイベント内の「一般の警報音」の「サウンド」を【(なし)】にして「適用」後「OK」で設定終了です。



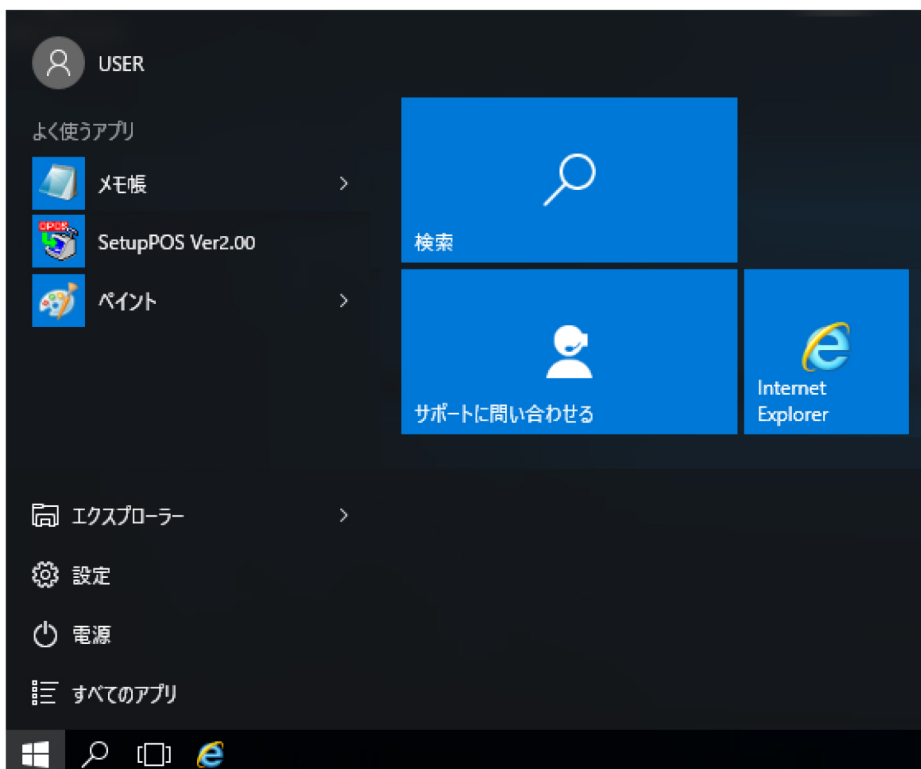
ブラウザの表示方法

Windows10 IOT版のブラウザは、Internet Explorerとなります。
Internet Explorerの場所と、スタート画面への登録、タスクバーの表示方法。

- ① windowsキーを押し「すべてのアプリ」を押します。
- ② すべてのアプリ内の「Windowsアクセサリ」にInternet Explorerがあります。
- ③ 「Internet Explorer」を長押しで、
 - ・スタート画面にピン留めする
 - ・タスクバーにピン留めするを選択



- ④ スタート画面のピン留め、タスクバーのピン留め、表示例



BUSICOM

2016/9/20